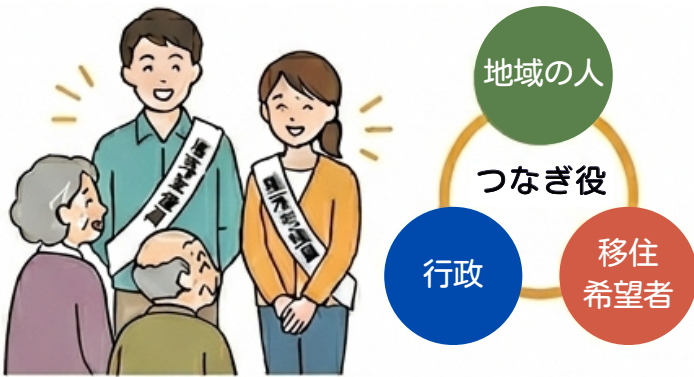


芦野地区に集落支援員を設置します！

1 集落支援員とは？



- 地域の集落を維持・活性化
- 寄り添い、巡回、話し合い、運営サポート
- きめ細やかな現場対応

2 導入の背景

近年の急速な高齢化の進行と、それに伴う公共交通の利便性低下は、地域住民の生活課題を複雑化させています。これにより、行政サービスが隅々まで行き届きにくく、住民間の共助も希薄化する空白地域が拡大しており、地域コミュニティの維持が困難になりつつあります。現場のきめ細やかな状況把握と、住民と行政をつなぐ新たな仕組みの構築が急務となっています。

現場の把握力を高め
住民と行政のつなぎ役に

3 主な業務 3つの柱

集落の巡回・状況把握と行政との連携



- 集落点検実施
- ヒアリングで課題の早期把握・報告

空き家対策と移住促進



- 空き家実態調査、相談窓口、空き家バンク運営サポート
- 利活用の伴走支援

地域活動のサポート



- 住民主体イベントの運営サポート



集落支援員として活動することになりました、高山千恵（たかやまちえ）です。令和5年に埼玉県から移住し、これまでの3年間は地域おこし協力隊として、空き家調査や芦野地区のイベントのお手伝いなどに取り組んできました。活動を通じて皆さんと交流し、この町の温かさに触れるなかで、引き続き芦野で活動できることを心から嬉しく思っています。これからも空き家の活用や暮らしの困りごとなど、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。